

令和7年度



学 校 要 覧



校 歌

小田島 憲 作詞
伊藤 一男 作曲

一
望む愛染 雲晴れて
山なみ深き 柏木野
仰ぐしるしの 柿松葉
輝く伝え 受けつぎて
そびえてたてり 甲子校

二
緑はとけて さやかなる
甲子の川に おどる鮎
すがし心を 洗いつつ
けだかきひとみの 輝きに
誇りも高し 甲子校

三
山貫くたがね たちからの
はがねのごとく たくましく
こぞる力を ひとすじに
強く正しく 高らかに
共にはげまん 甲子校

(昭和二十八年制定)

釜石市立甲子小学校

〒026-0055 釜石市甲子町第9地割87番地

TEL 0193-23-5525 FAX 0193-23-5520

E-mail kasshi-es@edu-kamaishi.jp

I 学区の概要

学区は、釜石市の西部に位置し、遠野市と境をなしており、片羽山（1269m）、愛染山（1238m）、五葉山（1341m）、松倉山（615m）等の山々で囲まれ、片羽山付近を源として東流する甲子川の上流に沿った標高約 200m（ＪＲ陸中大橋駅付近）から約 40m（県立釜石病院付近）の地となっている。狹隘な平地ながらも、洞泉・関沢・大畑地区には田畑が広がり、ハウス栽培等の技術を取り入れた農業生産が行われている。また、坪内・松倉地区には誘致企業の工場があり、工業生産を進めている。学区内には、幼稚園・中学校・高等学校の教育機関、県立病院や様々な福祉施設、釜石市球技場等の施設があり、教育環境として比較的恵まれている。

本校は、明治9年に甲子村柏木野に公立甲子小学校として創立し、昭和24年に小佐野小学校の一部を編入、昭和36年には唐丹小鍋倉分校を吸収し、平成19年に大松小学校との統合で現在の学区となった。

学区内を国道283号線とＪＲ釜石線が通り、東北自動車道釜石秋田線の釜石仙人峠ICもあり、交通の要所となっている。また、東日本大震災後、住宅再建により宅地化が進んだことや、復興関連工事などにより交通量が増加しており、交通事故防止が重要な課題となっている。

II 学校の沿革

明治 9, 9 公立甲子小学校創立 甲子村柏木野9-160 柏木仙蔵氏建屋借用	平成 2, 8 校舎新築（現校舎）
10, 6 松倉に校舎新築 甲子村松倉10-1-2-3	3, 3 体育館新築
10, 8 野田に分校を設置	4, 4 甲子小学校交通安全少年団結成
12, 10 唄貝に分校を設置 野田分校を廃止	6, 3 プール新築
19, 12 甲子簡易小学校と改称	3, 4 学校給食開始 14学級340名
20, 4 甲子尋常小学校と改称 唄貝分校を分離 小川に分校を設置	6, 3 プール新設
21, 8 小川分校を廃止	6, 6 プール周辺の季節園等の整備
26, 4 校舎改築 児童数50名	7, 10 学校公開研究会（小中連携・教育課程一般）
34, 4 初代校長尾原寅吉氏就任	8, 9 創立120周年 記念事業・式典
大正 2, 高等科設置（2度目） 甲子尋常高等小学校 4学級151名	9, 6 校庭西側防球ネット設置 校庭等整地・整備
昭和 5, 5 校舎新築 甲子村9-27-2 6学級164名	10, 4 11学級239名
16, 4 甲子国民学校と改称 8学級 189名	10, 10 岩手県社会科教育研究大会
22, 4 甲子村立甲子小学校と改称 6学級215名	13, 10 岩手県道徳研究大会（小中連携道徳）
24, 4 小佐野小学区一部編入 8学級342名	18, 4 文部科学省指定「生きる力を育む読書活動」 推進地域に指定（2年間）
26, 9 校旗制定	19, 4 大松小学校と統合 12学級305名
27, 7 校舎新築（現在地） 甲子村9-87 校歌制定	19, 11 岩手県図書館教育研究大会
30, 4 釜石市立甲子小学校と改称 15学級676名	22, 1 岩手県学校環境衛生優良校表彰
31, 9 屋内体育館新築	23, 3, 11 午後2時46分 東日本大震災発生
34, 5 西校舎8教室増築 22学級1111名	23, 3, 12 自衛隊災害派遣部隊の基地となる 鶴住居小、釜石小、釜石東中、大槌小 釜石高校、釜石商工の児童生徒と保護者 約500名の避難所となる
36, 4 唐丹小学校鍋倉分校を本校に所属	23, 3, 29 卒業式
37, 5 南校舎6教室増築 25学級1214名	23, 4, 19 始業式
40, 10 学校公開研究会（体育科）	23, 4, 20 入学式
44, 8 プール設置 14学級443名	23, 8, 10 避難者が体育館を退去
48, 10 学校公開研究会（道徳）	26, 11, 東北音楽教育研究大会
51, 3 鍋倉分校廃止	27, 3 コカ・コーラ復興支援事業により「太陽光 発電設備」を設置
51, 10 創立100周年 記念事業・式典 15学級498名	28, 6 日本善行会「善行賞」受賞
52, 7 低学年プール設置	29, 2 「住みよい地球」全国小学生作文コンクール 「学校奨励賞」受賞
53, 2 学校公開研究会（算数科）	29, 4 甲子小学校少年少女防災クラブ結成
55, 9 学校公開研究会（体育科）	30, 11 学校公開研究会（生活科・理科）
昭和57, 10 学校公開研究会（学校安全教育）	30, 11 交通安全模範校表彰
59, 10 岩手県書写書道教育研究大会	令和元 9 ラグビーW杯釜石大会 フィジー対ウルグアイ全校観戦
63, 10 学校公開研究会（国語科）	

Ⅲ 学校経営の概要

学 校 の 教 育 目 標	
『 知性と豊かな心に富み、たくましい実践力に充ちた心身ともに健康な児童の育成 』	
「 かしこく 」	進んで考え、やり抜く子ども
「 やさしく 」	豊かな心をもち、思いやりのある子ども
「 たくましく 」	心もからだも健康な子ども

学 校 経 営 の 基 本 方 針

『一人一人が主人公』

- ◎授業力向上と授業改善、読書教育の充実を図る。
- ◎安全、安心な「居心地」のよい学級づくりを図るとともに、体験活動や児童会活動の工夫、読書活動の充実を推進する。
- ◎心身ともに健康で安全に生活する力の育成を図るとともに、一人ひとりの心のケアを充実させる。
- ◎保護者や地域の願いに応える学校づくり、保護者や地域と協働で学びを展開する「地域とともにある学校」づくりを推進する。

— 目 指 す 学 校 像 —

『子ども、家庭・地域から信頼される学校』～「通いたい」、「通わせたい」「働きたい」

- 学習の気構えのみなざる学校。 ○認め合いや励まし合いのある学校
○可能性や個性が大切にされる学校 ○健全で活気のある学校

— 目 指 す 教 師 像 —

- 「か」 活気：ふれあいを大切にし、子どもと共にある教師
- 「つ」 追求：創造性と研修意欲にあふれる教師
- 「し」 真摯：謙虚で思いやりがあり、協働する教師
- 「愛」 愛情：「子どものためになるか」を判断基準とする教師

— 目指す子ども像 —

- ・基礎的・基本的な知識・技能を身に付けた子ども
- ・筋道を立てて考え、適切な表現で説明できる子ども
- ・粘り強く試行錯誤できる子ども
- ・集団生活のきまりやマナーなどの大切さを理解している子ども
- ・きまりやマナー、相手の立場や状況に応じて、正しく判断し行動できる子ども
- ・困っている友達を助けたり、友達と一緒に喜んだりできる子ども
- ・健全で安全な生活を送るための知識や技能を身に付けた子ども
- ・自分自身の健康や身の回りの安全について、的確に判断し行動できる子ども
- ・健康や安全に気を付けて、楽しく明るい生活を送るために努力する子ども

— まなびフェスト —

- 「かしこく」
- ・基礎的・基本的な内容の確実な定着
 - ・筋道を立てて考え、適切な表現方法で説明する力
 - ・粘り強く「試行錯誤」しようとする態度
- 「やさしく」
- ・集団生活のきまりやマナーなどの大切さの理解
 - ・状況に応じて正しく判断し、実践に移す力
 - ・友達を助けたり、一緒に喜んだりしようとする心
- 「たくましく」
- ・望ましい生活リズム、習慣づくり
 - ・自分の健康や安全について正しく判断し実践する力
 - ・健康や安全に気を付けて楽しく明るい生活を送るために努力しようとする態度

今年度の取組の重点

- ・「確かな学力の育成」につながる授業力向上・授業改善に努める。
- ・個々が、既習事項や解決方法などを見通す時間、自分の考えを「かく」時間を保障する。
- ・より良い解決に向けた「試行錯誤」を促す展開の工夫、子どもが主体となって取り組めるような展開の工夫を図る。
- ・思考力、判断力、表現力等を育むようなジャンプアップタイムの内容の充実と ICT 機器の「積極的」な活用を行う。
- ・安全・安心な「居心地の良い」学級づくりと、体験活動・児童会活動等、自主的・自治的活動を充実させる。
- ・望ましい生活習慣の確立や安全教育の充実、規則正しい生活の大切さを理解し実践できる子どもの育成を図る。
- ・相手を思いやった言動や、時と場に応じた挨拶・返事の指導、「甲子小学校十のめあて」の徹底を図る。
- ・基礎基本を確実に身に付けることができるよう、学校に係る予算を総合的に捉え、限られた予算の中で効果的な教材の確保等を行う。
- ・情報の収集、整理、発信等を的確に行うとともに、子どもたちが安心して意欲的に学校生活を送れるよう、学校環境の整備を行う。
- ・保護者との信頼関係づくり、地域との交流に努め、コミュニティスクールの推進、公務員倫理の保持、指導力の向上、防災教育の推進を図る。

Ⅳ 校 章



郷土甲子に産する柿のへたを図案化して外郭とし、郷土愛と若人の情熱を表した。そして、内側の下部に名峰五葉山に繁殖する五葉双葉を交差して配し、旧住民と新住民の親和と調和の上に文化遺産と新しい文化遺産との調和を願ったものである。なお、内側中央に校名の甲子の文字を配し、気高く誠実な新制甲子小学校創立期の児童像を表現したものである。

Ⅴ 学校の概要

1 学級・児童数及びPTA会員数

(R7. 4. 1現在)

学年等	1年	2年	3年	4年	5年	6年	若竹	わかば	合計
学級数	1	1	2	2	2	2	1	1	12
男子	14	14	11	21	17	18	2	4	101
女子	20	16	28	18	20	21	2	0	125
合計	34	30	39	39	37	39	4	4	226
PTA	18	15	23	30	36	39	4	4	169

2 教職員組織

	職名	氏名	担任学級	校務分掌	委員会	担当地区
1	校長	細田多聞	*	*	*	*
2	副校長	水野順子	*	総務	*	*
3	事務長	阿部俊彦	*	庶務管理	*	*
4	教諭	沖拓	*	教務主任	*	*
5	教諭	藤原知美	1年	研究主任	環境福祉	2地区
6	教諭	鈴木航洋	2年	いのちの教育	運動	洞関
7	講師	佐藤鈴	3-1	現職教育	図書	1地区
8	講師	関本貴恵	3-2	清掃・給食・食育指導	給食	1地区
9	教諭	鎌田明希	4-1	学力育成推進	放送	大松
10	講師	大和田琴夏	4-2	環境教育	環境福祉	南松倉
11	教諭	小岩奈保	5-1	児童会活動	執行部	北松倉
12	教諭	前田南	5-2	学力育成推進	運動	2地区
13	教諭	金崎恵理	6-1	生徒指導主事	執行部	南松倉
14	教諭	佐々木嵩	6-2	安全指導	保健	洞関
15	教諭	高橋裕子	若竹	特別支援CO	給食	大畑
16	教諭	猪又春香	わかば	図書館教育	図書	大畑
17	養護教諭	山路希里穂	*	保健指導	保健	洞関
18	教諭	武田友香	*	少人数指導	*	*
19	講師	関和子	教科専科	教育相談	放送	北松倉
20	特別教育支援員	永井麻里子	*	児童支援	*	*
21	学校教育支援員	菅野佳織	*	児童支援	*	*
22	用務員	野田恵子	*	学校用務	*	*

3 日課表

時 程	月	火	水	木	金	時間
8:20～ 8:30	朝読書	朝読書	朝会活動	朝読書	朝読書	10
8:30～ 8:40	朝 の 会					10
8:45～ 9:30	1 校 時					45
9:35～10:20	2 校 時					45
10:20～10:35	中 休 み					15
10:40～11:25	3 校 時					45
11:30～12:15	4 校 時					45
12:15～13:00	給 食					45
13:00～13:20	昼 休 み					20
13:25～13:40	清 掃	ジャンプアップタイム	清 掃	ジャンプアップタイム	清 掃	15
13:45～14:30	5校時	5校時	5校時	5校時	5校時	45
14:35～15:20	6校時	帰りの会 14:30~14:40	6校時	帰りの会 14:30~14:40	6校時	45
		6校時 (クラブ・委員会) 14:45~15:30		職員会議 校内研究会 15:00~16:40		
15:20～15:30	帰りの会		帰りの会		帰りの会	10
下校時刻 4月～10月(16:30) 11月～2月(16:00) 木曜日(14:50)						

4 年間主要行事(予定)

4月	1学期始業式 入学式 交通安全教室 授業参観・PTA総会 年度初め面談
5月	年度初め面談 児童会総会 運動会
6月	プール開き 修学旅行 宿泊体験学習
7月	期末面談 1学期終業式 夏季休業
8月	夏季休業 2学期始業式
9月	地区陸上記録会 授業参観 校外学習(1年～4年)
10月	学習発表会
11月	市連合音楽会
12月	児童会役員選挙 期末面談 2学期終業式 冬季休業
1月	冬季休業 3学期始業式
2月	授業参観 入学説明会 児童会総会 6年生を送る会
3月	修了式 卒業式 離任式

5 PTA組織

役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	須 藤 寛 人	事務局員	佐 野 由紀子
副 会 長	佐 野 仁 彦		野 田 広 美
	上小路 悠 子		村 上 佳 世
	水 野 順 子		菊 池 理 絵
	山 口 千 尋		遠 藤 奨 子
	菊 池 志津佳		萬 真 知 子
事務局次長	福 士 正 和	書 記	築 場 弓 佳
	沖 拓	会 計	阿 部 俊 彦
事務局員	佐々木 悦 子	会計監査	岩 間 理 美 小笠原 英 美
	菅 原 美 咲	顧 問	細 田 多 聞

甲子小学校まなびフェスト 2025

学校教育目標

知性と豊かな心に富み、たくましい実践力に充ちた心身ともに健康な児童の育成

かしこく：進んで考えやり抜く子ども

やさしく：豊かな心・思いやりのある子ども

たくましく：心もからだも健康な子ども

目標値	<p>◆アンケート「授業で『わかった・できた』」→90%以上 （参考値：国、県、市で実施している各種学力調査の正答率）</p> <p>◆アンケート「自分の考えをかいたり話したり」→85%以上 （参考値：国、県、市で実施している各種学力調査の正答率）</p> <p>◆家庭学習時間「学年×10分以上」→90%以上</p> <p>◆目標冊数到達児童の割合 →65%以上 目標冊数 低学年 60 冊 中学年 40 冊 高学年 30 冊</p>	<p>◆アンケート「学校に来るのが楽しい」→90%以上</p> <p>◆アンケート「元気にあいさつや返事」→85%以上</p> <p>◆アンケート「思いやり、やさしい言葉遣い」→85%以上</p> <p>◆認知したいじめの解消率 →100%</p>	<p>◆アンケート「時間を守って行動する」→90%以上</p> <p>◆アンケート「廊下を静かに歩く」→90%以上</p> <p>◆児童の不注意による交通事故 →0件</p> <p>◆う歯の治療率 →前年度を上回る</p> <p>◆肥満児童率 →前年度を下回る</p> <p>◆アンケート「わが家のゲーム・スマホルール」→80%以上</p>
学校では	<p>①「確かな学力」の育成につながる授業力向上と授業改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びの基盤づくり ・「考えたい・やってみたい」を促進させる工夫 ・子どもが主体的に活動する時間の保障 ・学力保障に向けた指導体制の組織的な対応 <p>②読書環境の整備と読書教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝活動（朝読書）時間の充実 ・各教科等における学校図書館の機能の計画的利用 ・地域コーディネーター及び図書ボランティアの協力を得た取組の活性化 	<p>① 安全・安心な「居心地のよい」学級づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「甲子小学校いじめ防止基本方針」の確実な推進 ・個として、チームとして「ふれ」のない指導 ・子どもの「モデル」となる教師の言動 ・全ての子どもに出番がある授業の展開 ・気持ちのよいあいさつや返事、応援や励ましの言葉が行き交う雰囲気の醸成 <p>②「かかわる」ことを大切に活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「人とかかわる喜び」を実感できる学級活動等の推進 ・縦割り清掃の質の向上 ・地域を学ぶ、地域と交流するような体験活動の推進 	<p>① 心身ともに健康で安全に生活する力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「60（ロクマル）プラス」の推進 ・食後の歯磨き指導の徹底 ・情報モラル教育の確実な実施 ・安全教育の推進 <p>②一人ひとりの心のケア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休み時間、放課後を活用した子どもとのふれあい ・年3回のアンケートと教育相談の充実 ・教科担任制を生かした多面的な児童理解の深化 ・生徒指導事案の情報共有と迅速な組織的対応 ・系統的な心のサポート授業の実施
家庭では	<p>【子ども】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習に毎日取り組みます。 ※苦手な内容にもチャレンジ！ ・読書に取り組みます。 ・前日のうちに学習用具をそろえます。（忘れ物「0」！） <p>【保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の声かけ、学年によっては内容の確認をお願いします。 ※タブレットの持ち帰りにもご協力をお願いします。 ・お時間があれば、親子読書に取り組むなど、本に触れる機会の設定をお願いします。 	<p>【子ども】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭、地域でも明るく元気にあいさつをします。 ・よいことか、悪いことか、しっかり考えて行動します。 ・毎日、お手伝いをします。 <p>【保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族みんなであいさつを交わし合いたいものです。「あいさつのシャワー」をお願いします。 ・子どもは失敗しながら成長します。じっくり耳を傾けてお話を聞いてあげてください。 ・お子さんも家族の一員です。家族のために働くような役割を与えてください。 	<p>【子ども】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早寝、早起き、朝ご飯、朝晩の歯みがきを守ります。 ・登下校は車や不審者など、周りに気を付けて歩きます。 ・情報メディアに関わる時間を減らします。 ・情報メディアを使うときのルールを守ります。 <p>【保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早期の歯科医院の受診をお願いします。 ・登下校の安全や災害時の行動等について、親子でも話題にしてください。 ・情報メディア利用の「家庭ルール」を決めましょう。「禁止」よりも、「正しい使い方」を身に付けさせてください。

アンケート結果をもとにした目標値は、「よく当てはまる」と「だいたい当てはまる」を合わせた「肯定的回答」の割合としています。